

町民参加・参画

自律に向けた町づくり懇談会

1 目的・方法

町づくり計画は町民の皆さんと一緒に作り上げていくことが大切であることから、町内83集落を32の地区に分け、夜8時から公民館、集落センター等を会場に町づくり懇談会を開催しました。

この懇談会には、町長や助役、課長は出席せず、自律推進室と各分野別自律推進チームの代表が2班に分かれ、職員が作成した町づくり計画（たたき台）をプロジェクターを使って説明し、その後参加者と意見交換を行いました。

町や地域の課題、町づくりの将来像などについて幅広くご意見、ご提言をいただきました。

2 実施時期

平成16年6月7日～7月2日

3 実施回数

32回（下記参照）

4 参加延べ人数

町民515人、議会議員60人、職員128人、自律推進室80人

<自律に向けた町づくり懇談会日程・参加者等>

月 日	会 場	参加者数				意見交換された事項(抜粋)
		町民	議員	職員	事務局	
6月7日	宮野原公民館	32	2	4	2	なじよもん運営、小水力発電施設、雇用創出、職員意識改革
	加用集落センター	9	2	3	3	職員人件費、職員採用、学校統合、職員・行政・住民の意識改革
6月8日	今井公民館	8	2	5	2	高速通信網、観光誘客、ごみ処理、後継者対策、老人クラブ
	下足滝公民館	17	2	3	3	病院運営、なじよもん運営、高速通信網、スキー場、複合店舗
6月10日	逆巻公民館	20	1	5	2	職員給与、病院運営、学校統合、ゴミ処理、敬老式、若者定住
	大井平公民館	30	2	6	3	職員採用、機構改革、グリーンピア、専門教育機関設置、総合案内
6月12日	結東克雪管理センター	12	2	4	2	自律根拠、合併問題、職員体制、地域情報化、廃止事業
	大赤沢民芸館	8	1	3	3	合併特例債、病院充実、子育て支援、高齢者農業支援
6月14日	所平克雪管理センター	12	2	4	2	地域格差、県道改良、配偶者対策、病院接遇、診療バス、保安要員
	大場公民館	10	2	4	3	高速通信網、山菜取り被害、保安要員、三位一体改革、職員数削減
6月15日	反里口公民館	11	2	4	2	グリーンピア経営、合併選択肢、職員人件費、遊園地、配付物
	見玉集落センター	15	2	3	3	財源裏付け、特産品開発、3町村シミュレーション、外部人材登用
6月17日	船山改善センター	14	2	5	2	財政見直し、議員定数、小松原醸造、土地有効利用、信号機設置
	中深見公民館	10	2	3	3	グリーンピア買収、学校統合、中高一貫、農業PR・消費拡大、人材
6月18日	上野公民館	21	2	5	2	地元企業就労、職員採用、マウンテンパーク、高齢者福祉サービス
	芦ヶ崎集落センター	10	2	4	3	高速通信網、団体有効利用、観光協会独立、土地改良、特産品
6月21日	赤沢集落センター	20	2	4	2	交付税、機構改革、人材育成、教育長非常勤化、情報提供・共有化
	谷内公民館	11	1	4	3	津南こだわり農産、農産物差別化、学校統合、ごみ有料化、畜産
6月22日	相吉集落センター	13	2	3	2	医師確保、農業後継者育成、人材育成、地場産品販売場所
	中子集落センター	26	2	3	3	固定資産評価額、子育て支援、雇用拡大、広域業務、特産品開発
6月24日	小島集落センター	19	2	6	2	人材登用、難視聴地域対策、高速通信網、二学期制、病院位置付け
	外丸ふれあいセンター	26	2	3	3	克雪、財政裏付け、国道353号改良整備、中高一貫校、津南病院
6月25日	辰ノ口公民館	21	2	6	2	学校統合、スキー場ゲレンデ活用、水資源、無農薬取り組み
	田中公民館	17	2	3	3	機構改革、CATV、教育長非常勤化、ごみ有料化、新税構想、新エネ

6月28日	貝坂公民館	9	2	5	2	財政バランス、自律計画実施責任者、プロフェッショナル職員育成
	米原集落センター	15	2	3	3	固定資産税課税状況、病院改革、なじよもん人員体制、身障者雇用
6月29日	十二ノ木集落センター	11	2	5	2	克雪対策、土地改良事業、高速通信網、職員意識改革、特産品開発
	羽倉集落センター	17	1	2	3	スポーツ振興基金、医療体制充実、学校統合、高齢化対策、雇用創出
7月1日	卯ノ木公民館	28	2	5	2	職員能力、機構改革、縦割行政弊害、津南こだわり農産、地域連携
	正面公民館	9	2	3	3	中間報告位置付け、中高一貫校、複式学級、防災、水利権、観光
7月2日	津南町役場	16	2	4	2	若者定住、議会提案、克雪対策、道路バリアフリー化、商工業発展
	割野集落センター	18	2	4	3	水資源活用、道路改良、地域情報化、中高一貫校、高野山牧場
計		515	60	128	80	

各種団体との意見交換会

1 目的・方法

実際に事業等を実施している団体等から現状、意見を聞き、それを分野別自律推進チームで検討している町づくり施策に反映させるため、関係する団体と意見交換を行いました。

2 実施時期

平成16年6月16日～11月4日

3 実施回数

10回

4 参加団体

19団体（下記参照）

5 参加人数

127人

<各種団体懇談会日程・参加団体等>

月 日	参加団体	参加人数	意見交換された事項(抜粋)
6月16日	津南町商工会理事会	21	マウンテンパーク・グリーンピア問題、高速通信網、公共的団体助成
6月21日	津南町民生児童委員協議会	36	福祉サービスのあり方、少子高齢化問題、バリアフリー、病院、保育
6月23日	町建設業協会	22	人口・税収増加策、子育て環境、国道・下水道整備、特別会計
7月28日	津南町青少年育成町民会議	2	法令外団体補助金、婦人会活動、老人クラブ加入率、人材・リーダー育成、総合学習への関わり、シニアスポーツ、ゲートボール場、図書室の有効利用、国内・国際交流のあり方、なじよもんメニュー
	長生学園	1	
	津南町婦人会	2	
	おはなしお母さんの会	2	
8月3日	津南町スポーツ振興協議会	4	スポーツ団体組織図、競技スポーツと生涯スポーツ、総合型スポーツクラブの育成、町有バスの活用、クアハウスの活用方法、総合体育館建設、スポーツ少年団認定指導員育成、健康づくりの実態、中津川運動公園整備、人材バンク
	津南町体育指導委員会	3	
	津南町スポーツ少年団	1	
	津南町体育協会	2	
9月9日	津南町農業協同組合	3	水田農業確立対策、米政策、圃場整備未整備地区、切花の位置付け、津南こだわり農産物の考え方、農業所得の向上、野菜価格安定基金、畜産臭気対策、森林整備、きのこの広域化産地形成、農業委員会のスリム化、土地改良賦課金
	津南町森林組合	5	
	津南郷土地改良区	2	
	津南町農業委員会	4	
9月29日	津南町観光協会	10	観光協会の独立、専任職員の雇用、協会部会の現状、旅館業の現況
10月3日	十日町地域消防署南分署	4	役場職員の消防防災隊、消防団の出勤、水利、資材、作業補償
11月4日	南越後観光バス(株)	2	バス運行の現状と課題、スクールバス、車両の小型化、会社の取り組み姿勢
11月4日	津南町商工会事務局	1	ごみ減量化に対する商工団体の協力、商工会の取り組み
計		127	